年間授業計画

高等学校 令和５年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 生涯スポーツA 屋外競技

教 科： 保健体育　　科 目： 生涯スポーツA 屋外競技　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

教科 保健体育 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、他社に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 生涯スポーツA 屋外競技 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開する力を身に付ける。	生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝える力を養う。	運動に主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、合意形成に貢献しようとすること、互いに助け合い高めようとすることなどや、健康・安全を確保する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	サッカー 【知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解する。 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防する力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を養う。	・パス ・ドリブル ・シュート ・オフェンス ・ディフェンス ・ゲーム	【知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解している。 状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防する力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を身に付けている。	○	○	○	24
2学期	ソフトボール 【知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解する。 状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をする力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を養う。	・キャッチボール ・バッティング ・ゲーム	【知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解している。 状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をする力を身に付けてる。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を身に付けている。	○	○	○	26
3学期	テニス 【知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解する。 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をする力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を養う。	・ショット ・サーブ ・ゲーム	知識及び技能】 個人の技術やチームとしての作戦や戦術の名称があること、局面ごとに技術の名称があり、それぞれの技術には、技能の向上につながる重要な動きのポイントがあること、それらを身に付けるための安全で合理的、計画的な練習の仕方があることを理解している。 状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をする力を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力】 これまで学習した知識や技能を活用したり応用したりして、自己や仲間の課題を見直したり、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫したりしたことなど、自己や仲間の考えたことを筋道を立てて他者に伝える力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性】 フェアプレイや一人一人の違いに応じたプレイを大切にしようとする態度や、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保する態度を身に付けている。	○	○	○	20 合計 70